

<日本史探究⑦> 弥生時代① 教科書：P.13～P.14

① 弥生文化の成立

① 紀元前3・4c頃、約(1.)年以上続いていた縄文文化に(2.)と(3.)の使用が始まり、(4.)文化が成立する。

(1) 弥生文化の特徴を2つ答えよう。()と()の使用

② 弥生文化は北海道・南西諸島には及ばず、北海道では(5.)文化、南西諸島では(6.)文化と呼ばれる食料採集文化が続いていた。
→ 漁労・狩猟に基礎をおく文化！ 弥生時代は**農耕文化**！

(1) 弥生文化が形成された頃、北海道・南西諸島で形成された文化をそれぞれ答えよう。 北海道：()文化 南西諸島：()文化

② 稲作の伝来

① 中国大陸では、B.C. 6500～B.C. 5500年頃、(7.)中流域で稲作が起こり、(8.)中・下流域で2が始まり、朝鮮半島を経て日本列島に伝わった。

② 日本列島に2が伝来したのは約2800年前[B.C. 8c頃]の(9.)とされていて、そのことは(10.)県の(11.)遺跡や(12.)県の(13.)遺跡などからわかる。この時期を(14.)と考えることもできる！

(1) 縄文文化の段階で、米作りが始まっていたことがわかる遺跡を2つあげよう。()遺跡・()遺跡

③ 弥生土器

① (15.)は縄文土器に朝鮮半島からの技術が加わって生み出された。縄文土器に比べて(16.)で硬く、(17.)色を帯びた土器で、15の名称は東京都文京区本郷弥生町の(18.)貝塚での発見にちなんだもの。 甕

② 15は、貯蔵用の(19.)、煮炊き用の(20.)、盛りつけ用の(21.)、米などの穀物を蒸すための(22.)など、用途に応じた形のものが作られるようになった。

(1) それぞれの土器の名称を答えよう。



貯蔵用



煮炊き用



盛りつけ用



蒸し器